

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年07月12日

計画の名称	松山駅周辺のまちづくり～ともに創る、多様な賑わいと潤いにあふれた松山のターミナル拠点～													
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	松山市													
計画の目標	愛媛県が施行するJR松山駅付近連続立体交差事業に合わせて、松山駅周辺土地区画整理事業や街路事業を行い、JR松山駅から松山空港、松山港への起点となる国道196号へのアクセス道路を整備し、人流の効率化や成長基盤の強化を進める。 また、東口駅前広場の拡張再整備による路面電車の引込み、及び西口駅前広場の新設整備により公共交通の利便性を向上させるなど、広域交通結節機能の強化を図り、その拠点機能を生かしたまちづくりを進め、駅周辺地区全体を県都の陸の玄関口にふさわしい、優れた都市環境を有する地区として整備を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		9,088	A	9,045	B	0	C	43	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0.47	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H30当初）	（R2末）	（R4末）
1	JR松山駅から国道196号（西環状線）までの移動時間の短縮			
	JR松山駅から国道196号（西環状線）までの移動時間の縮減率を示す （整備後の移動時間/整備前の移動時間）×100	100%	%	62%
2	松山駅周辺の居住人口の増加			
	松山駅周辺土地区画整理事業区域内の居住人口の増加率を示す （整備後の居住人口/整備前の居住人口）×100	100%	171%	243%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
R8年度までに土地区画整理事業及び関連事業完成														

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	松山市	直接	松山市	区画	改築	松山駅周辺地区（（都） 三番町線 外）	地中化・区画整理 A=16.7ha	松山市	■	■	■	■	■	7,543		-
	A01-002	街路	一般	松山市	直接	松山市	S街路	改築	（都）松山駅北東西線	地中化・現況拡幅 L=0.05km	松山市	■	■	■	■	■	374		-
											小計						7,917		
市街地整備事業	A13-003	市街地	一般	松山市	直接	松山市	-	-	松山駅周辺土地区画整理 事業	都市再生区画整理 A=16.7ha	松山市	■	■	■	■	■	517		-
	A2-1																		
											小計						517		
道路事業	A01-004	街路	一般	松山市	直接	松山市	S街路	改築	（都）中之川通線	現道拡幅・自転車道 L=0.74 km	松山市			■	■	■	44		-
	A01-005	街路	一般	松山市	直接	松山市	S街路	改築	（都）本町宝塔寺線	現道拡幅・自転車道 L=0.48 km	松山市			■	■	■	567		-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											小計						611			
											合計						9,045			

C 效果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	C13-001	市街地	一般	松山市	直接	松山市	-	-	松山駅周辺路面電車延伸 等事業化計画策定事業	L R T 導入計画（駅前広場引 込み、西口南江戸線延伸）等	松山市	■	■	■	■	■	11		-	
		都再区画で行う駅前広場整備と一体的に交通結節機能の強化のため、路面電車の引込み・ルート再編等を調査研究することで、事業化を円滑に進められる。																		
		C-1																		
	C13-002	市街地	一般	松山市	直接	松山市	-	-	松山駅周辺拠点街区整備 事業	車両基地跡地活用事業	松山市	■	■	■	■	■	31		-	
		都再区画による事業に併せ、車両基地跡地を活用することで、松山駅周辺のまちづくりを先導し、広く市民の新たな活動を育むことが可能となる。																		
		C-2																		
	C13-003	市街地	一般	松山市	直接	松山市・地 元組織	-	-	松山駅周辺まちづくり事 業	景観計画、面的整備事業、市 民参画等	松山市		■	■	■	■	1		-	
		都再区画による事業に併せ、必要な整備計画等を取りまとめ市民・行政・民間事業者の連携体制を構築し、重要な都市拠点として一体的なまちづくりを進めることができる。																		
		C-3																		
	C13-004	市街地	一般	松山市	間接	松山市・地 元組織	-	-	松山駅周辺まちづくり事 業	景観計画、面的整備事業、市 民参画等	松山市		■	■	■	■	0		-	
		都再区画による事業に併せ、必要な整備計画等を取りまとめ市民・行政・民間事業者の連携体制を構築し、重要な都市拠点として一体的なまちづくりを進めることができる。																		
		C-3																		
										小計							43			
											合計							43		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業実施主体にて評価を実施。	令和6年度
	公表の方法
	市ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・ JR松山駅から松山空港、松山港への起点となる国道196号へのアクセス道路を整備することで、人流の効率化や成長基盤の強化を進めた。 ・ 松山駅周辺土地区画整理事業区域内において、計画的に使用収益を開始し、宅地の整備を進めた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き整備を実施し、人流の効率化や成長基盤の強化を進めるとともに、広域交通結節機能の強化を図り、駅周辺全体を県都の陸の玄関口にふさわしい、優れた都市環境を有する地区を目指す。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	JR松山駅から国道 1 9 6 号（西環状線）までの移動時間の短縮		
	最 終 目 標 値	62%	アクセス道路の整備が完了していないため。
	最 終 実 績 値	100%	
2	松山駅周辺の居住人口の増加		
	最 終 目 標 値	243%	先行買収や中断移転等で一時的に人口が減っており、高度利用が見込まれる建物は今後建設が進む見込みであるため。
	最 終 実 績 値	54%	